

アルゴリズム論

中野

Note 3 いろいろなNP完全

2020.4.10作成 5.11 update

2021.4.19update

いろいろなNP完全問題

今回の講義の概要

クラスNP完全(NP-Complete)の代表的な問題をいくつか示す。

NP完全であるための証明の例をいくつか示す。

SAT \rightarrow 3SAT \rightarrow CLIQUE \rightarrow IS \rightarrow VC

3SAT \rightarrow 3DM \rightarrow PARTITION

クラスNP完全

次のふたつを満たす問題AはNP完全に属する。

(多項式時間で検証(verifies)できる判定問題の集合)

(NP完全は問題の集合です。)

1. 問題AはNPに属する。
2. もし、問題Aが多項式時間で解けたら、NPに属する問題はすべて多項式時間で解ける。

3SAT問題がNP完全であることの証明

3SAT問題

ちょうど3つのリテラルの和である節の集合

C_i ($i=1,2, \dots$) が与えられたとき、

この節のすべてを1にするような、

論理変数への0,1の割り当てがあるかどうか判定せよ。

例 3SAT問題の例

$$C_1 = X_1 + X_2^- + X_3^-$$

$$C_2 = X_1^- + X_2 + X_3$$

$$C_3 = X_1 + X_2 + X_3$$

3SATがNPに属するのは自明である。あとは、

SAT問題が3SAT問題に多項式時間帰着可能であることを示せばいい。

3SAT問題がNP完全であることの証明(つづき)

SATの

論理変数の集合を $\{u_1, u_2, u_3, \dots, u_n\}$ とする。

節の集合を $\{C_1, C_2, C_3, \dots, C_m\}$ とする。

SATの各節 C_j から 3SATの節の集合 C'_j を下記のように作る

$C_j = \{z_1 + z_2 + z_3 + \dots + z_k\}$ としよう。 z_i は論理変数 u_j か、その否定 u_j^- かのいずれかである。

(場合1)

もし $k=1$ なら、新しい論理変数 y_1^j と y_2^j を使って

$$C'_j = \{ \begin{aligned} & \{z_1 + y_1^j + y_2^j\}, \\ & \{z_1 + y_1^j + y_2^{-j}\}, \\ & \{z_1 + y_1^{-j} + y_2^j\}, \\ & \{z_1 + y_1^{-j} + y_2^{-j}\} \end{aligned} \}$$

のように4つの節を作る。(z_1 が真のときのみ、この4つの節すべてが真になりうることに注意)

3SAT問題がNP完全であることの証明(つづき)

(場合2)

もし $k=2$ なら、新しい論理変数 y_1^j を使って

$$C'_j = \left\{ \begin{array}{l} \{ z_1 + z_2 + y_1^j \}, \\ \{ z_1 + z_2 + y_1^{-j} \} \end{array} \right\}$$

のように2つの節を作る。

(z_1 か z_2 の少なくとも一方が真のときのみ、この2つの節すべてが真になりうることに注意)

3SAT問題がNP完全であることの証明(つづき)

(場合3)

もし $k=3$ なら、そのまま、
 $C'_j = C_j$ とする。

3SAT問題がNP完全であることの証明(つづき)

(場合4)

もし $k > 3$ なら、 $k-3$ 個の新しい論理変数 $y_1^j, y_2^j, \dots, y_{k-3}^j$ を使って

$$C'_j = \{ \\ \{ z_1 + z_2 + y_1^j \}, \\ \{ y_1^j + z_3 + y_2^j \}, \\ \{ y_2^j + z_4 + y_3^j \}, \\ \cdot \\ \cdot \\ \{ y_{k-4}^j + z_{k-2} + y_{k-3}^j \}, \\ \{ y_{k-3}^j + z_{k-1} + z_k \} \\ \}$$

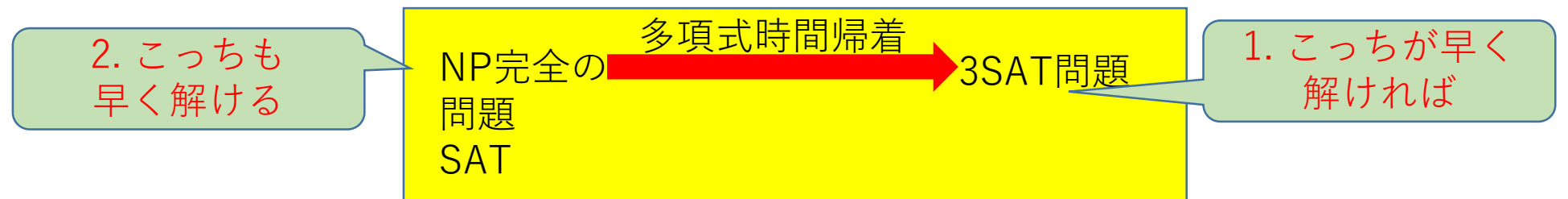
のように $k-2$ 個の節を作る。

($z_1 \dots z_k$ の少なくともひとつが真のときのみ、
この $k-2$ 個の節すべてが真になりうることに注意)

3SAT問題がNP完全であることの証明(つづき)

このようにSATのインスタンスを
3SATのインスタンスに変換することが、多項式時間で可能である。
(節の個数は増えたけど多項式個である。)
また、元のSATの答がYESのときのみ(if and only if) 3SATの答が
YESである。

よって3SATはNP完全である。
(3SATを多項式時間で解ければ、SATが多項式時間で解ける。
さらに、SATを多項式時間で解ければ、
他のすべてのNPに属する問題が多項式時間で解ける。
だから、3SATは高速に解けそうもない
ムズカシイ問題なのである。)

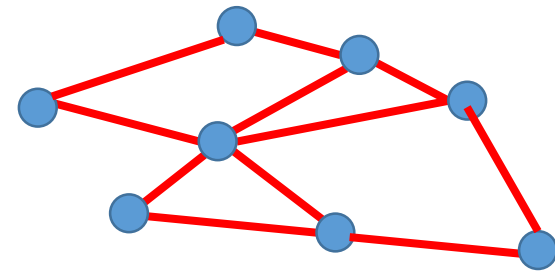


2SATはPに属することが知られている。

CLIQUE問題がNP完全であることの証明
(前回やりました)

INDEPENDENT SET問題 (IS)

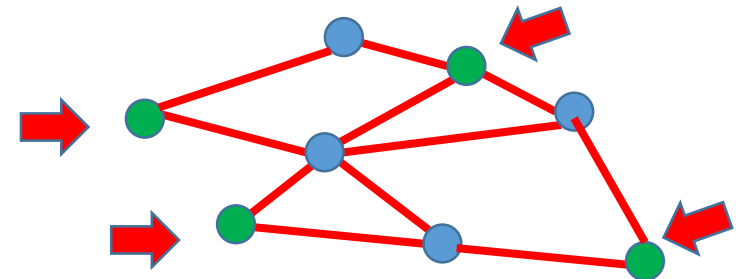
グラフと正の定数 k があたえられたとき
互いに隣接していない G の点の集合 U で、
 k 個以上の点からなるものがあるかどうか。



4点以上のISある？

INDEPENDENT SET問題 (IS)

グラフと正の定数 k があたえられたとき
互いに隣接していない G の点の集合 U で、
 k 個以上の点からなるものがあるかどうか。



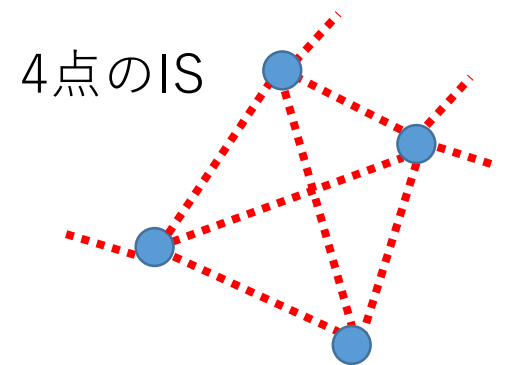
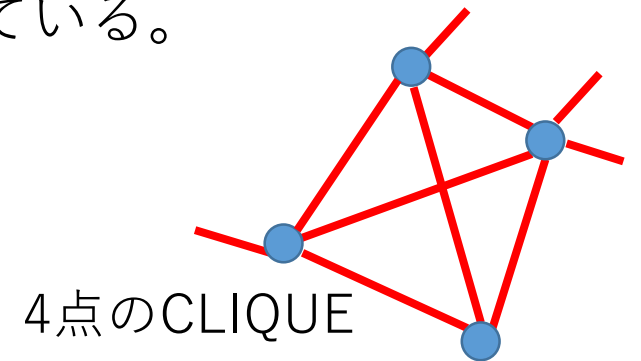
4点以上のISある？

IS問題がNP完全であることの証明

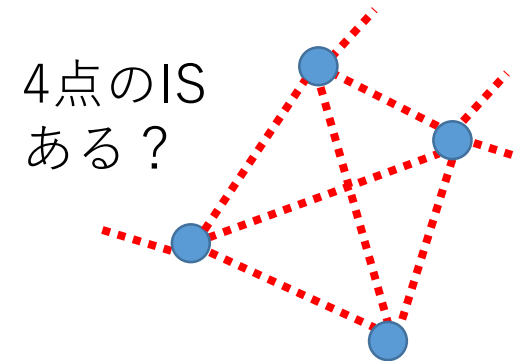
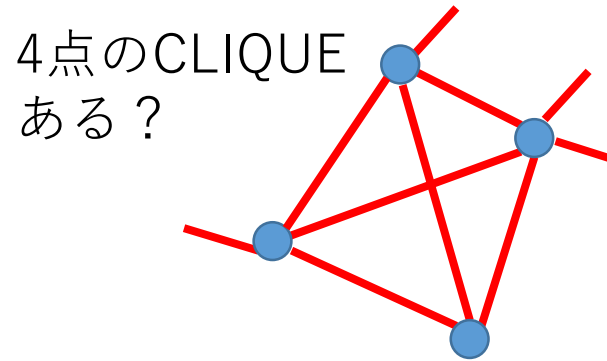
GのINDEPENDENT SETは、Gの補グラフのCLIQUEになっている。
Gの補グラフとは、Gにおいて辺がある2点間には辺がなく、
Gにおいて辺がない2点間には辺があるようなグラフである。

ISがNPに属していることは明らか。

CLIQUE問題のインスタンスから
IS問題のインスタンス(補グラフ)が多項式時間でできる。
また、
Gにサイズkのクリークがあるときのみ、(if and only if)
Gの補グラフにk点のINDEPENDENT SETがある。



IS問題はNP完全である



2. こっちも
早く解ける

NP完全の問題
CLIQUE

多項式時間帰着

IS問題

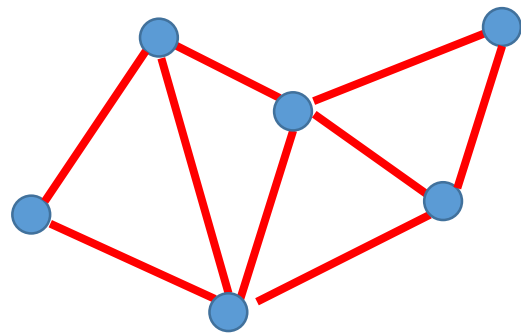
1. こっちが早く
解ければ

3. こっちも
NP完全

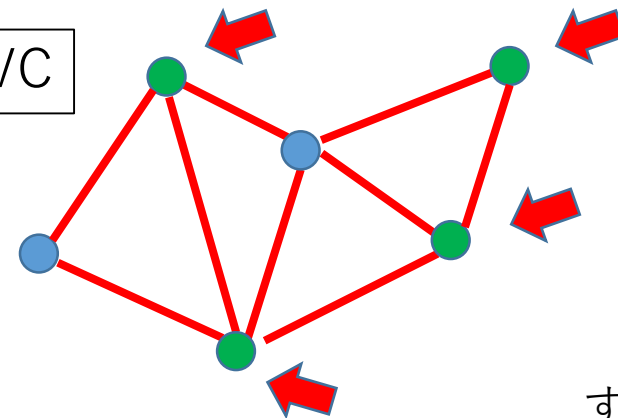
Vertex Cover問題(VC問題)

グラフと正の定数 k があたえられたとき、
 k 個以下の G の点の集合 V' で、 G の各辺の端点の少なくともひとつ
を含むものがあるかどうか。

(つまり、両方の端点とも V' に属していない辺は、ないようにしたい。)



4点のVC



すべての辺見張れる？

Vertex Cover問題(VC問題)はNP完全

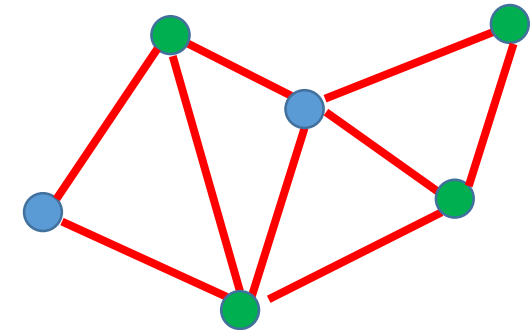
VCがNPに属していることは明らか。

IS問題のインスタンスから、VC問題の
インスタンスが次のように多項式時間でできる。
グラフGにk点以上のINDEPENDENT SETが
あるときのみ (if and only if)
グラフGに $|V|-k$ 個以上の点からなる
VERTEX COVERがある。
($|V|$ はGの点の個数とする。)

なぜなら、グラフGの点の部分集合 V' がGのINDEPENDENT SETならば、 V' に属さない点の集合はVERTEX COVERになっている。

4点のVC ●

2点のIS ●



VC
両端選ばないの禁止

IS
両端選ぶの禁止

Vertex Cover問題(VC問題)はNP完全



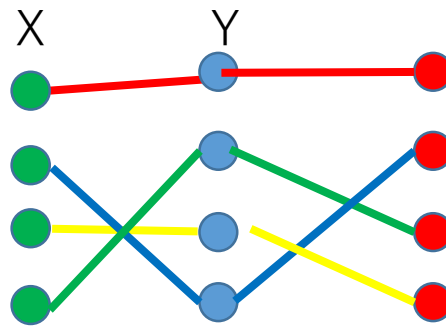
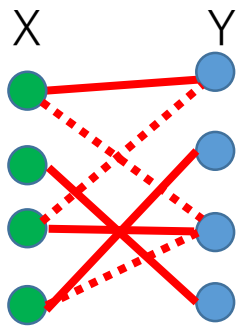
3DIMENSIONAL MATCHING問題(3DM)

それぞれ q 個の要素からなる集合 W, X, Y がある。

$M \subseteq W \times X \times Y$ とする。

$M' \subseteq M$ なる集合 M' で下記の条件を満たすものはあるか。

$|M'|=q$ かつ M' 中に W, X, Y からの要素はちょうど一回ずつ現れる。



PARTITION問題

いくつかの正整数の集合 $A = \{ a_1, a_2, \dots, a_k \}$ が
与えられたとき、
これを和の等しい2つの部分集合に分割できるかどうか。

Computers and Intractability:
A Guide to the Theory of NP-Completeness
by Garey Johnson 1979

NP完全な問題の例

LONGEST PATH

LARGEST COMMON SUBGRAPH

STEINER TREE IN GRAPHS

3次グラフの点彩色

.....数千から数万(以上)の問題が知られている。

